

学校図書館支援センター通信 NO.27 12月号

平成21年度(2009年度) 市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)



思わず夢中になりました!

今年の読書週間(10月27日~11月9日)の標語(読書推進運動協議会による)は、「思わず夢中になりました」でしたね。今秋も各学校では、工夫を凝らした様々な読書活動が行われたことと思います。「思わず夢中になりました!」そんな本との素敵な出会いがたくさんあったことでしょう。

新井小学校では、秋の読書フェスティバルへ向け、図書委員会を中心に準備を進めてきました。今年度は、図書委員会手作りの大型ペープサート「ねごさかな」を目玉に、科学実験、ボランティア“どんぐりの会”による読み聞かせ、校長・教頭・教務主任の読み聞かせなど様々な企画を考えました。インフルエンザの影響で、残念ながら延期になってしまった活動もありますが、その分、活動内容を増やし、図書委員による各学年への出張貸出やお勧めの本紹介、期間限定の図書2冊貸し出し等、より工夫を凝らして楽しく活動しています。様々な活動を通して、今まで以上に本好きな子が増えていくことを願っています。

(新井小学校 司書教諭 四方 綾乃)



のぼりを持っての出張貸出

「読書の秋、進んで本を読もう」をテーマに行われた今年の北方小読書週間。初めてお話給食という企画を取り入れました。これは、図書委員会と給食委員会がタッグを組み、絵本の中に出てくる料理を給食に再現するという企画です。ぐりとぐらのカステラからスタートし、3びきのくまのあったかスープ、こまったさんのグラタンにカレーコロッケと4つの料理が給食に再現されました。お昼の放送では、図書委員会の子どもたちがお料理行進曲のBGMとともに「かすてらをつくっているんでしょ!と一っつもいにおいがするもの!」と本や料理を紹介しました。その後、昼休みには本の読み聞かせも行いました。子どもたちは「これが、お話に出てくるんだね!」と大喜び。初めての試みでしたが、本と子どもたちがぐっと近づくことができました。

(北方小学校 司書教諭 白崎 彩佳)



ぐりとぐらのカステラ

※「学校図書館教材備品一覧」を作成しました!

各小・中学校にある学校図書館の教材備品<①大型絵本 ②大型紙芝居 ③エプロンシアター ④パネルシアター>について、どの学校にどんな教材備品があるのかをまとめた一覧表を作成し、各学校図書館に配付しました。学校間での貸し出し依頼などの際に、ご活用ください。

『道徳授業等に活かせる図書リスト』を作成します!

学校図書館支援センターでは、学校図書館活用の推進を図り、児童・生徒の豊かな心を育てる一助とするため、『道徳授業等に活かせる図書リスト』を作成します。勇気、努力、勤労、友情、思いやり、生命尊重、自然愛護、家族愛、公德心...等について、子どもの心に響く図書資料(絵本、物語、詩、写真集など)をご推薦ください。よろしくお願ひします。

※ 詳細は、先日各学校長様宛にお送りしました文書をご覧ください。

~ 中央図書館からのお知らせ ~

中央図書館内のこどもとしゃかんでは、定期的に読み聞かせや素話の会を行っています。12月は、このうちの1回を冬の会とし、参加した子どもたちに手作りのプレゼントを渡しています。このプレゼントは、夏に図書館で実習された先生方や、職場体験の中学生にお手伝いしていただき作成したものです。とてもかわいらしく出来上がり、子どもたちにもきっと喜んでもらえることでしょう。



12月18日(金) 冬の会「らっこの会」3歳以上親子 15:30~
12月24日(木) 冬の会「えほんの会」4歳~ 15:30~
12月9日(水) 冬の会「おはなし会」5歳~小学生 15:30~

(通常の「らっこの会」「えほんの会」は毎週、「おはなし会」は毎月開催しています。)

市川市中央図書館 児童青少年サービス担当 三宅・前越

図書館の窓から

~ ひろげよう!図書館の輪・和 ~



三中では、授業や行事等様々な地域交流が行われています。図書委員会でも百合台小体験学習でのブラックパネルシアター公演が恒例となっています。今年、1・2年生の前後期委員が協力して練習を重ね、当日に臨みました。生徒が選んだ『いのちのまつり』は、命の繋がりや家族の大切さのお話です。夏休み前から制作に取り組み、皆が責任を持って活動してきました。さて当日、緊張気味の生徒達も熱心に見る百合台小の皆さんから力を貰い、回を重ねる毎に上手になっていきました。今後も、このような交流活動が継続していけると良いと思います。



ブラックパネルシアターの上演

(第三中学校 学校図書館員 中島 葉子)

ざっくばらん

・100先生と一緒に1年生の『ことわざ』の授業を楽しく進めています。調べ学習&発表です。今日の発表でのひとコマ...。ことわざクイズ:「まかせるならやっぱり専門家」という意味のことわざは、次のうち、どれでしょう?

① 餅は餅屋 ② 肉は肉屋 ③ 酒は酒屋

こんなクイズを山のように作っている生徒諸君です(笑) ことわざのもつ意外な一面、昔ながらのよさと現代の言葉のルーツとしての難しさ...、いろいろ感じさせられました。」(学校図書館員 K・K)



第55回「学校読書調査」結果発表! ~ 不読者は、中・高校生で減少 ~

全国学校図書館協議会が毎日新聞社と共同で毎年実施している「学校読書調査」の結果が発表されました。これによると、5月1ヶ月間に本を一冊も読まなかったと答えた割合が、小学生で0.4ポイント増の5.4%、中学生では1.5ポイント減の13.2%、高校生では4.5ポイント減の47.0%という結果が出ています。調査では、中・高校生の不読率が低下したのは、「全校一斉読書」の広がりが大きな原因ではないかと分析しています。

この他、子どもたちが普段読んでいる雑誌調査や学校図書館の整備状況(蔵書冊数、図書費購入費など)などについて興味深い結果も出ています。(※詳細は、全国学校図書館協議会のホームページをご覧ください。)

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター内)
〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4 TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352
<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>



どうぞ、よいお年をお迎えください。